

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

減価償却資産について、定額法により直接減価償却を実施している。リース資産についてはリース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法により減価償却を実施している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

(3) リース取引の処理方法

所有権移転外のファイナンス・リース取引のうち、リース契約1件当たりのリース料総額が300万円以下の取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2. 特定資産の増減及びその残高

特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期残高	当期増加額	当期減少額	当期残高
特定資産				
減価償却引当資産	5,966,841	483,810	0	6,450,651
財政運営資金積立資産	0	1,000,000	0	1,000,000
合 計	5,966,841	1,483,810	0	7,450,651

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
減価償却引当資産	6,450,651	(0)	(6,450,651)	(0)
財政運営資金積立資産	1,000,000	(0)	(1,000,000)	(0)
合 計	7,450,651	(0)	(7,450,651)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	3,268,058	3,268,054	4
什器備品	6,712,728	5,105,131	1,607,597
合 計	9,980,786	8,373,185	1,607,601

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額並びに残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額並びに残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の 記載区分
補助金						
連合交付金	長崎県シルバー 人材センター連合会	0	12,220,000	12,220,000	0	—
市補助金	平戸市	0	12,220,000	12,220,000	0	—
合 計		0	24,440,000	24,440,000	0	